



さかわ発明ラボと町立図書館のコラボで実現した「読書基地」。健康福祉センターかわせみにて、360度本に囲まれた異空間を体験することができます。期間は12月1日～1月7日です。

PICK UP CONTENTS

- P 2 [特集] ごみの出し方と減量
- P 6 まちの話題
- P 8 子育て・健康応援ページ
- P 10 かわせみからのお知らせ
- P 12 高北病院
- P 13 お知らせ
- P 18 ボタニカルニュース
- P 19 青山文庫だより & 文芸
- P 20 さかわ観光協会
- P 21 さかわ発明ラボnews
- P 22 としょかんだより
- P 23 学校だより-斗賀野小学校-

特集

ごみの出し方と減量

く年末の大掃除をきっかけに考えたいく



◆これって本当にくごみのの？

日々生活をしていたら、必ず出てくる「くごみ」。でも、くごみはどのように処理されているのかよくわからない。そんな疑問をよく耳にします。今回は、町を取り巻くくごみの現状や普段の生活やくごみ出しの時に気を付けることなどを紹介します。

◆こんなに出しているくごみです！

高吾北地域では、昨年度年間8800トンのくごみが排出されています。1日あたりの排出量は、約24・1トで、5トのくごみを積み込めるパッカー車約4・8台分になります。

このくごみの量は、1人分に換算すると1日あたり約1050gになります。1050gといってもイメージがわきませぬね。このくごみの量は、お茶碗に盛ったごはん約7杯分、4人家族ならなんと28杯分になります。

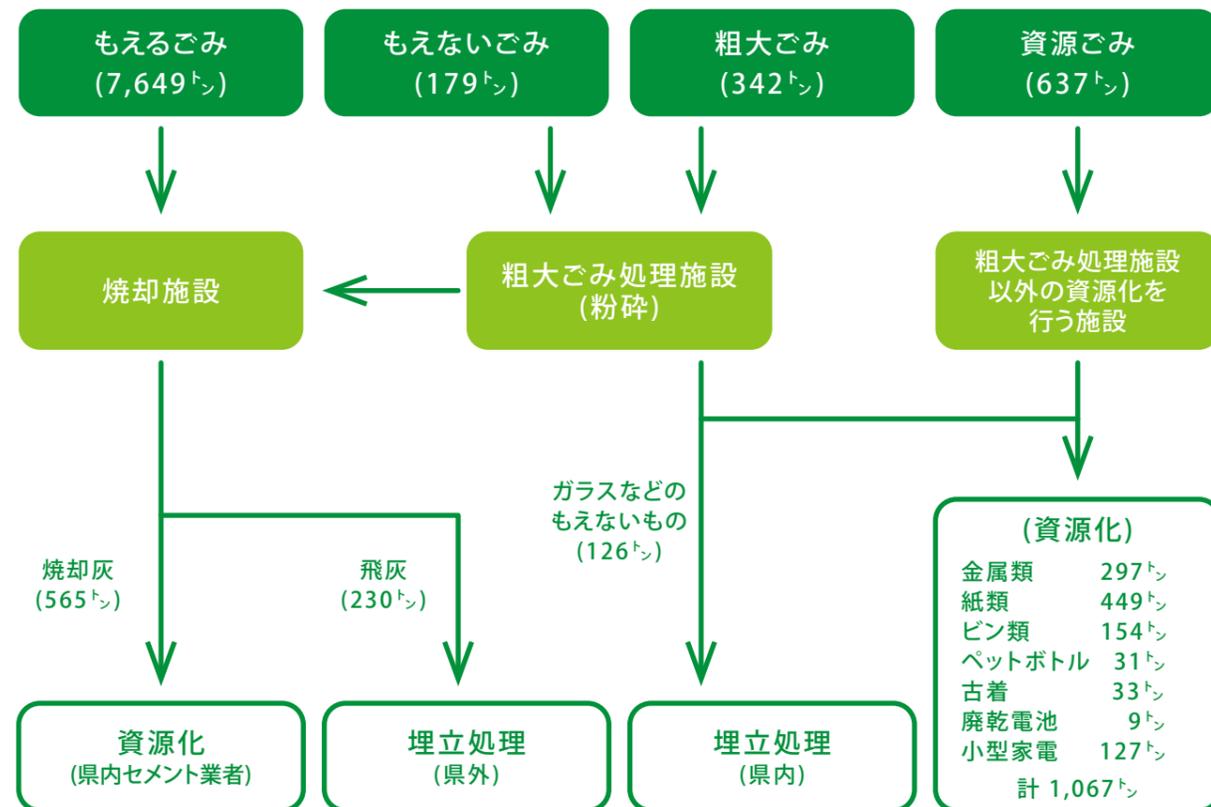
私たちはこのように日々たくさんのごみを出しながら生活しています。

この大量のくごみを前に私たちは何ができるのでしょうか？

◆身の回りから出たくごみは、どのように処理されている？

本町をはじめとする高吾北地域(佐川町・越知町・仁淀川町)のくごみは、それぞれの町で収集された後、高吾北清掃センターで焼却等の処理が行われています。

(令和元年度 高吾北清掃センター資料)



## 年末年始の「ごみ収集・持ち込み」「火葬」「し尿」

年内最後のもえるごみの定期収集日

→月・木曜日の収集地区: **12月28日(月)** →火・金曜日の収集地区: **12月29日(火)**

	ごみの持ち込み 清掃センター 電話22-3111	火葬 高吾苑 電話22-4544	し尿 衛生センター 電話26-0305	
12月 26日(土)	休み	平常通り	平常通り	
27日(日)				
28日(月)	8時30分～16時		平常通り	休み
29日(火)				
30日(水)	8時30分～12時	平常通り	平常通り	
31日(木)				
1月 1日(金)	休み	休み 1～3日の受付は、 衛生センター電話26-0305へ	休み	
2日(土)				
3日(日)		平常通り	平常通り	
4日(月)				

※毎年、年末にかけて清掃センターへのごみの持ち込みやし尿の汲み取りの申し込みが込み合います。早めの持ち込みや申し込みにご協力ください。

### 家庭で大量のごみが出る場合は、「ごみの無料処理券」をご利用ください!

町では、大掃除などで一度に大量のごみがゴミステーションに出されるのを防ぐため「ごみの無料処理券」を発行しています。清掃センターに直接持ち込んでいただくことで、ごみ収集がスムーズに行えるようご協力をお願いしています。

**発行方法:** 申請により世帯主の方に発行 **発行回数:** 年1回(1月～12月)  
**有効期限:** 発行日を含み7日目まで(土日祝日使用不可) **申請窓口:** 佐川町役場 町民課

※清掃センターに持ち込めるごみの種類は、家庭から出た普段収集している種類のごみに限ります。事業を行っていて出たごみの持ち込みには使用できません。

### 令和3年ごみ収集・資源回収カレンダーについて

令和3年分については、1月号広報にあわせて配布いたします。

また、佐川町ホームページからもご覧いただけます。(12月下旬公開予定)

なお、広報が届かない世帯には、12月下旬からの配布となりますので、役場に直接取りにおいでください。

☎ 町民課 生活環境係 電話22-7706

ルールが守られていないごみ類は収集・回収されません。ごみを出す前に今一度「ごみの分け方、出し方」(佐川町役場ホームページ <http://www.town.sakawa.lg.jp>)で確認し、当日の朝8時までに出してください。なお、次の点について特に注意してください。

#### 【 もえないごみ 】

- 金属類
  - ・カセットボンベ・スプレー缶等爆発の危険性があるものは必ず使い切ってから、穴を開けて出してください。
  - ・資源となる空き缶や空きビンは資源ごみとして出してください。

#### 【 もえるごみ 】

- 台所ごみ
  - 生ごみは水切りを十分して出してください。
- プラスチック・ビニール類
  - もえるごみです。もえないごみとして出さないでください。

#### 【 資源ごみ 】

- 空きびん
  - ・酒類・ジュース類・食料品類・調味料・飲み薬の入っていたびんが対象です。
  - ・キャップを外し、中をすすぎ、色別にコンテナに入れてください。
  - ・耐熱ガラス類(ガラスコップ、食器)、陶磁器類、化粧品等のびん等は絶対に入れないでください。
  - ・ビールびん、一升びんは販売店に返却してください。

#### 【 粗大ごみ 】

- 傘
  - 傘布(ビニール、ナイロン)部分は外して可燃ごみとして出し、骨だけにしてください。

#### 【 収集できないごみ 】

- フロンが含まれる製品

#### 資源を捨てていませんか?

#### ～ちょっとした心がけで、ごみは減量できます～

ごみの量を減らすには、買い物の量を減らしたり、マイバックを使用したりするなど、ごみの元になるものを増やさないという方法があります。また、生ごみは約80%が水分と言われています。捨てる前に水切りをしっかりとすれば、ごみの減量が見込めます。

さらにごみの分別を徹底し、資源ごみとして排出する方法があります。もえないごみは、近年減少傾向にありますが、年間179トンの量が排出され、その主なものは金属類、ガラス・せとの類、そして小型家電製品です。これらは、清掃センター内の粗大ごみ処理施

設で処理されますが、本来ならリサイクル資源として分別されなければならない資源ごみの空き缶や飲料用のビン類が約50ト(30%強)含まれています。最終的に資源とされないものがカレット(ガラス類などを砕いたもの)として埋立処分(126ト)され、288万円の費用がかかっています。

分別をしっかりとし、資源ごみとして排出すれば有効にリサイクルされますが、もえないごみとして排出すればその多くは埋立処分をすることとなります。ごみはきちんと分別をし、ルールを守って出すよう日々心がけましょう。